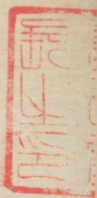


市政の改革に御尽力下されております議員の皆様、市長はじめ職員の方々に對して深く感謝申しあげる次第でございます。

おかけをもつて市道も日を追つて整備されてきておりますが、当原ヶ谷戸地区の今回請願道路の位置は請願書に添付した図面通り福生市福生二七五番地より二二四六番地の今回新認定番号一〇六一号（旧五五二号）市道幅員二米四〇（八尺）道路沿い遠藤木工所の角地より坂下迄、二七三番地より二二四六番地迄坂上道路市道新認定番号同番は市道幅員一米八〇（六尺）道路及び二二四三番地より二二五〇番地新認定番号一〇六六号（旧五二八号）市道幅員一米八〇（六尺）道路について私達地区住民は毎日利用通行及び学童の通学、登下校は勿論のこと、なやまされている次第です。他の地域は年々の如く道路拡張され雨水下水路の完備されているにもかかわらず当地区は住宅が密集しており、市道は昔の農道のまゝ舗装もなく、市の整備は一度もなく現在に至り、夏の降雨の際には道路幅もなく又ヌカルミとなり通行不可能な道路となつてゐる次第です。

今後四米の拡張拡張にいたさなければ火災及び緊急事態の際に困難をきたすことになることは明らかですが、いろいろと市の財政の都合もあることと思ひますので、取敢えず現在、続きの新認定番号一〇七三号三米六〇（二間幅員）道路は現在舗装工事中ですが、緊急急務として現在の道路のまゝ引続き、舗装工事を御願ひ致したく、どうか貴議会の特別の



ご配慮と御理解とにより現地調査の上、善処下さるよう地区市民一同連署をもつて請願する次第でございます。

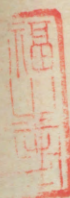
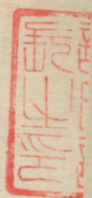
昭和四十八年三月二十六日

請願者代表

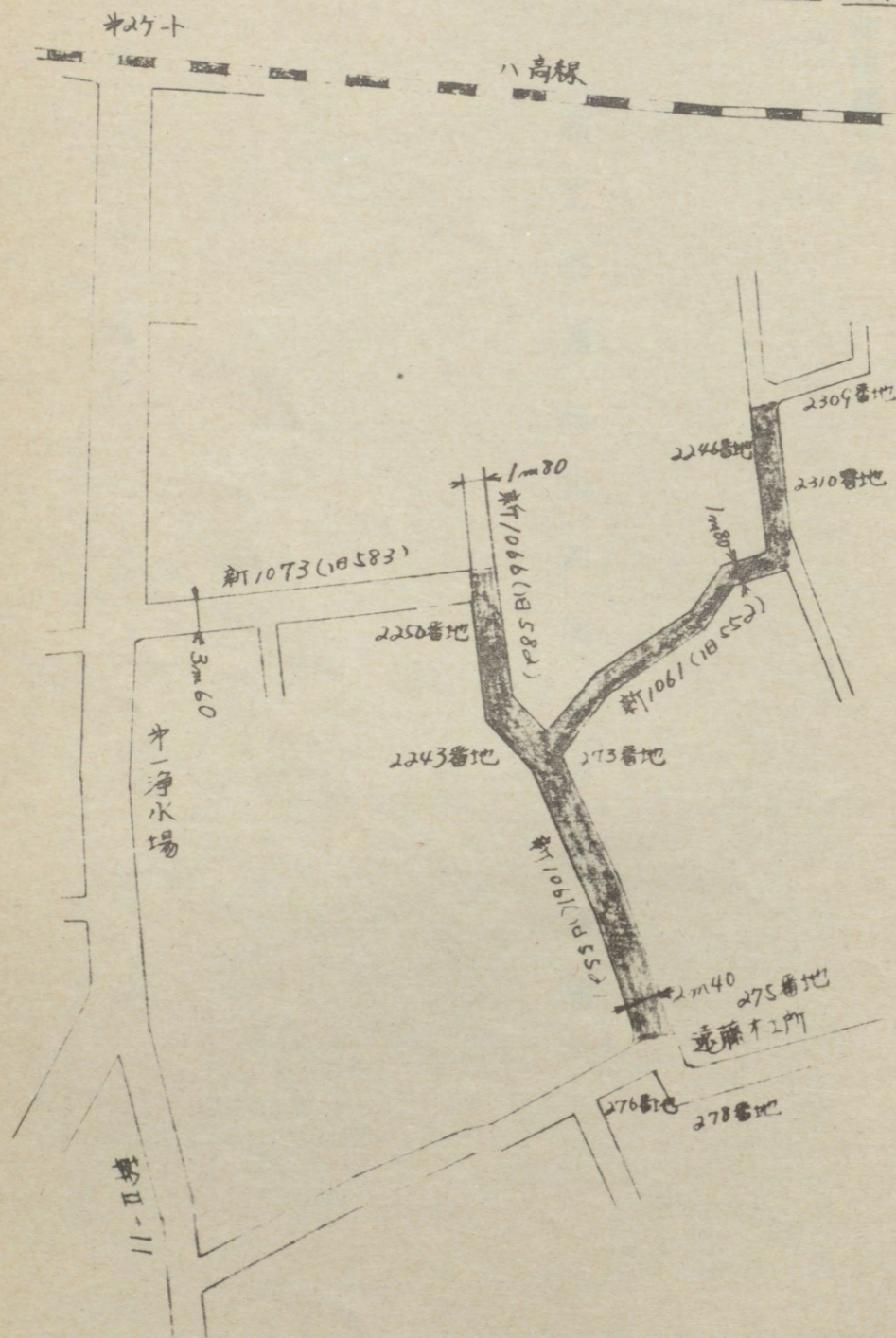
住所 福生市福生二二四五番地九

氏名 細谷 禎治 印

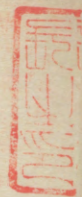
外三八名



請願個所



Handwritten text on the right page, mostly illegible due to fading. The text appears to be organized into columns, possibly representing a list or a series of entries. Some faint characters are visible, such as "八平" (Hachihira) and "二六" (Nijūroku).



陳情第一号

商工会館建設に関する陳情書

平素より当会の運営につきましては格別のご理解とご後援を賜わり深く感謝申しあげます。
最近の中小企業をとりまく経済環境は一段と厳しさを増してきております。

すなわち国内面においては労働力需給のひつ迫、過密、公害問題の深刻化、また、市内においても商業におけるビックストアの進出、工業においては立地環境問題を抱え、国際面においては、資本自由化の進展、さらには円の再切り上げ等一連の国際経済調整措置の実施等本格的な国際化の進展があります。

われわれ中小企業者はこの厳しい経済環境をふまえ、これに対処するためには、商工業ともに高度の生産性と優れた技術を有する近代的企業へ脱皮することが現下の急務であり、これを達成することこそ将来への展望につながるものであると信ずるものであります。

幸いにして市内商工業の健全な育成と発展に対しましては、市当局が深い理解と関心を示され、商工業者の自助努力と相まつて積極的な指導と助成を行う姿勢を打ち出されていることはわれわれにとつて極めて心強い限りであり、且つ、大いなる誇りであるとともに、顧みて名実ともに西多摩を代表する福生市たらしめるための責任を痛感するものであります。

当商工会も、市内商工業者の中核的指導機関として産声をあげて以来十年余を経過し、この間、市当局をはじめ関係各位の物心両面にわたるご指導とご後援のもとに今日までに成長し

て参りましたが、今後は、一層充実した事業活動を推進し、福生市経済の発展に一段と寄与することこそ、ご期待にお応えすることであり、まさにその時期の到来を信ずるものであります。

このため、従来から実施して参りました小規模企業者の経営改善事業をより効果的に普及せしむるため、経営指導員の質の向上に努め、巡回指導を強化するとともに、地域経済の全般的な発展のため、企業者の総意と、各役員の奉仕による努力と英知を結集し、市当局の全面的ご協力のもとに総合的な商工業の振興事業を強力に推進する所存であります。

ここにおいて内部的には、組織、機能、活動の拠点として、また外部的には隆盛する福生市商工業者のシンボルとしての商工会館建設は全会員が均しく熱望するところであります。

商工会館建設にあたつては、用地の確保と多大の資金の必要等、何分にも単独では解決困難な問題に当面しておりますが、日常業務において市当局と緊密な連けいを保つためにも、あるいはまた地理的にも市中央に位置する市庁舎と隣接することが最も望ましいことであります。

以上の状況についてごしんしゃくのうえ商工会館建設につき、左記の各項にわたりご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

一 市庁舎増築の際同一建物内に商工会館を共同建設することについて
二 同右建設に要する資金の援助について
右記に関し、何卒格別のご配慮をもつて会員待望の商工会館建設にご尽力賜りますよう福
生市商工会々員を代表し、ここに陳情申しあげます。

昭和四十八年三月二十七日

東京都福生市本町一八番地

福生市商工会

会長代行 山下 光一 印

外二十二名

福生市議会議長 末次 性男 殿

